

# JANOG26 IXPセッション

～ 頑張ってトラフィック支えています～

---

## 地域・分散IX編

越智 一敦  
kochi[at]bbix.net  
BBIX株式会社

# 地域化と分散化

- IX事業者は加入者線を(基本)用意しない
  - お客様自身で手配頂く必要があります
    - お客様のNW機器⇔IX事業者のサービス提供ラック
  - IX自体は、シンプルなPortチャージです
  
- サービス提供拠点を複数展開することで  
利便性の向上を図っております
  - 地方都市(地域)での提供
    - 東京までの足回り手配よりは楽かも
    - 同一地域なら、東京折り返しにならないかも
  
  - 地域圏内で複数拠点を分散提供
    - 同一ビル内の構内配線で接続できるかも

# 分散運用

## 分散拠点間の帯域確保

### コストと課金

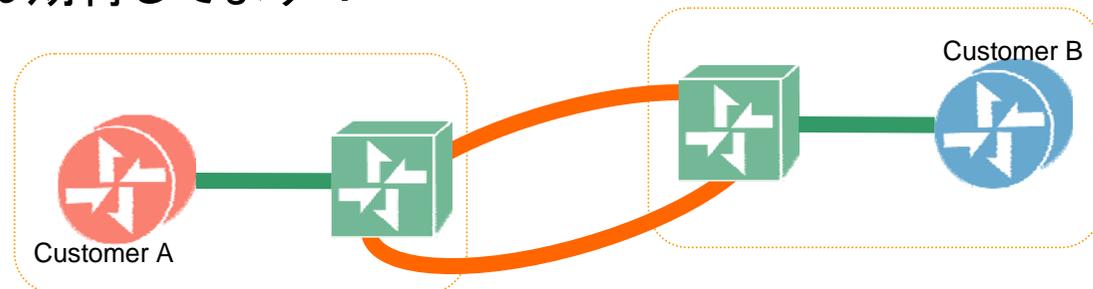
帯域確保ポリシーは（契約 or 実流量 ??）

Port料金へ如何に反映すべきか

伝送機器、回線、光SW...etc

### 広帯域化（40G/100G）

機器メーカーさん期待してます！



## 障害耐性

### Loop問題

### MAC学習問題

...etc 任田さんのPartで紹介してます

# 地域運用

 監視とエンジニアは、首都圏

 Exchange Pointは、地方（沖縄とか。。。）

 開通、廃止作業は??

 障害切分はできた！ 誰が復旧する！？

 離れていても、大丈夫

 光回線切替装置（光スイッチ）

 予備機材の事前配備

 Webカメラ

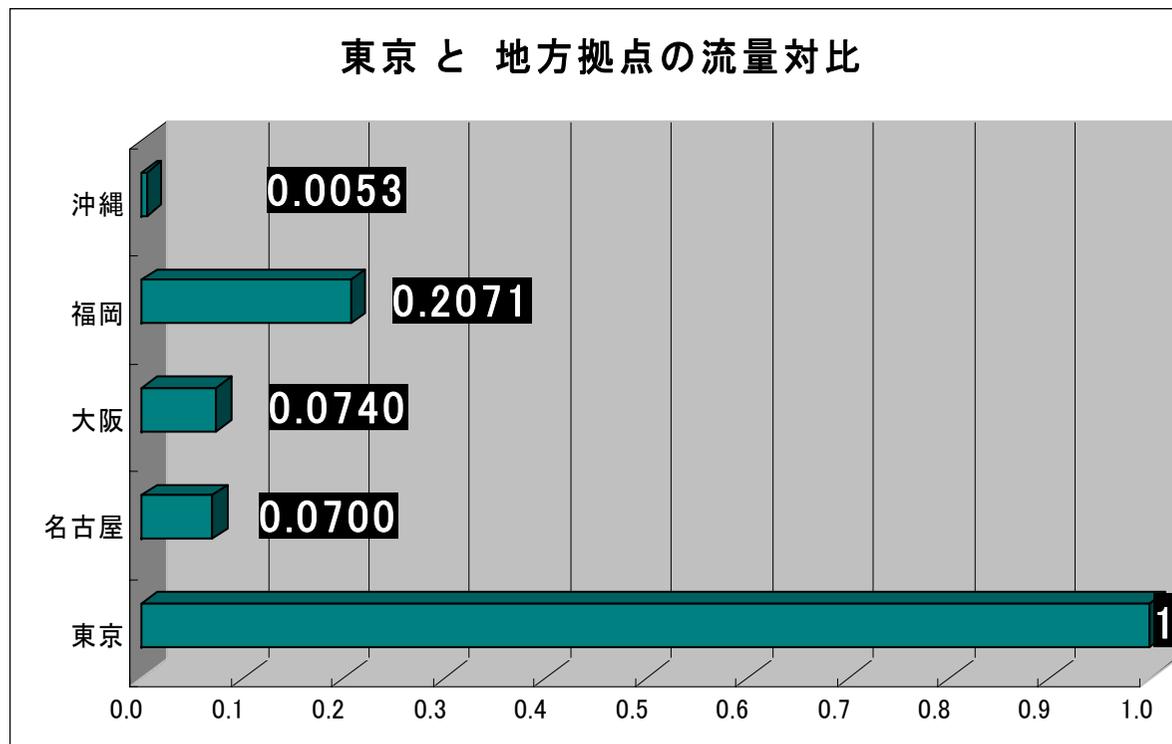
 教育と文書整備

 地方iDC事業者の協力のおかげです！

 本当に感謝しています

# 超広域分散IXへ

- 地域でのトラフィック交換量は、
- やはり少ないです。。。
- どうしても、大都市圏に集中



# 超広域分散IXへ

- 地域でのトラフィック交換量は、
  - やはり少ないです。。。
  - どうしても、大都市圏に集中
- 地域の事業者視点では、
  - 足回り回線コストは抑えられているけど、
  - 求めるだけのトラフィック交換ができない！
  - やっぱり、東京まで出なきゃだめか。。。  
となる(と推測してます)
- 超広域分散IXだったら。。。
  - 北海道のExchange Pointと  
沖縄のExchange Pointに  
接続している事業者同士が、  
トラフィック交換できれば。。。

最後は、Associoの  
工藤さんから、そんな  
夢のようなお話です。